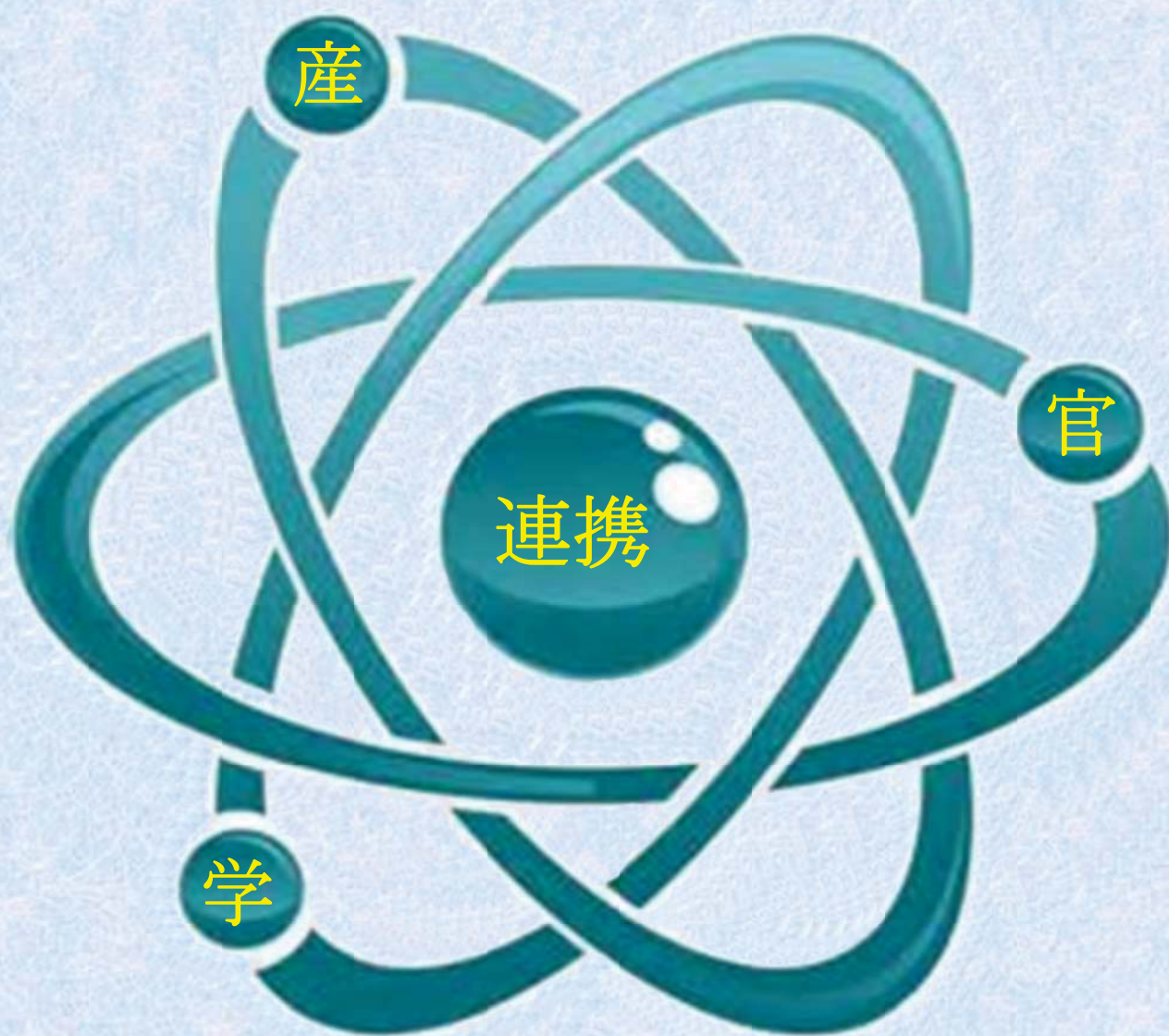


OPEN FACILITY

オープンファシリティ



兵庫県立大学

高度産業科学技術研究所

★最先端の研究設備を使って、研究開発の効率アップ！

(本学所有の最先端機器をどなたでもご使用いただけます。)

No.	設備名	仕様		利用料金(円/時間) 初回講習料(円)
1	フーリエ変換 赤外線吸収分光 光度計(FT-IR)	メーカー: (株)パーキンエルマー ジャパン 型番: Spectrum One		利用料金(円/時間) 900円 初回講習料(円) 10,500円
2	高分解能X線回折装置	メーカー: スペクトリシス(株) (PANalytical) 型番: X'Perc Pro MRD 管電圧: 45kV 管電流: 40mA		利用料金(円/時間) 3,400円 初回講習料(円) 7,000円
3	レーザー干渉計式 形状測定機	メーカー: ザイゴ(株) 型番: GPI-XP		利用料金(円/時間) 2,000円 初回講習料(円) 7,000円
4	液体クロマトグラフィ	メーカー: 日本ウォーターズ(株) 型番: e2695 PDA Qda		利用料金(円/時間) 3,400円 初回講習料(円) 7,000円

No.	設備名	仕様		利用料金(円/時間) 初回講習料(円)
5	非接触膜厚計 (光干渉式膜厚 測定システム)	メーカー: ナノメトリックス 型番: NanoSpec M6100		利用料金(円/時間) 5,500円
6	純水製造装置	メーカー: オルガノ(株) 型番: ピュアライトPRO-100		利用料金(円/1L) 450円 (容器はご用意します。)
7	超超純水製造装置	メーカー: オルガノ(株) 型番: PURIC-MX		利用料金(円/1L) 900円 (容器はご用意します。)

利用者（学内外）

使用申請

利用

利用料金

オープンファシリティ

装置供出

本学が所有する研究設備

★利用にあたっては、初回講習を受講し、機器の操作を覚えて頂きます。

★技術相談については 6,000 円/1 時間を別途頂きます。

★その他関連サイトの紹介

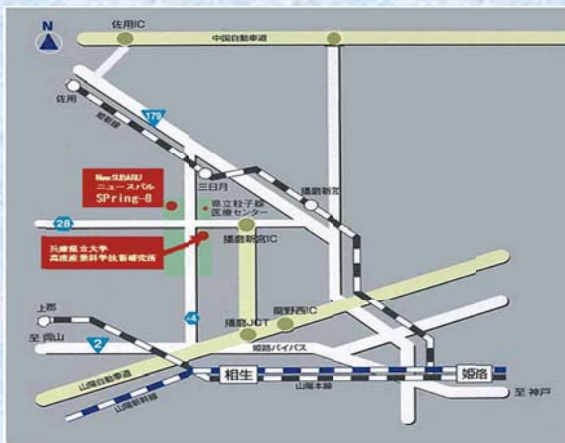
兵庫県立工業技術センター

TEL : 078-731-4033

E-mail : radish@hyogo-kg.jp

FAX : 078-735-7845

URL : <http://www.hyogo-kg.jp/>



兵庫県立大学所有装置設置場所の交通アクセス

◎JR・バスの場合

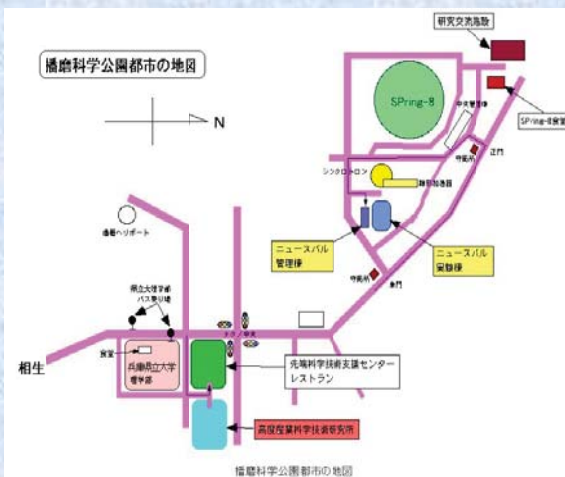
(最寄りバス停：県立大理学部バス停)

新幹線・山陽本線相生駅から神姫バス「播磨科学公園都市行き」に乗り、「県立大理学部」(約 25 分)にて下車、徒歩 1 分。

◎自動車の場合

山陽自動車道竜野西インターチェンジから県道姫路上郡線経由で約 25 分播磨自動車道播磨新宮インターチェンジから約 3 分

中国自動車道佐用インターチェンジから国道 373 号線及び国道 179 号線経由で約 20 分



公立大学法人

兵庫県立大学 高度産業科学技術研究所

〒678-1205

兵庫県赤穂郡上郡町光都 3 丁目 1 番 2 号

(兵庫県立先端科学技術支援センター内)

<http://www.lasti.u-hyogo.ac.jp/>

■問い合わせ先

E-mail: openlabo@lasti.u-hyogo.ac.jp

様式 1

オープンファシリティ使用申請書

平成 年 月 日

公立大学法人兵庫県立大学
高度産業科学技術研究所長 様

(申請者) 所 属
役職・氏名

公立大学法人兵庫県立大学高度産業科学技術研究所オープンファシリティの使用について、下記のとおり申請します。

なお、使用に際しては、高度産業科学技術研究所オープンファシリティ使用規程及びその他の規則等を遵守します。

記

- 1 使用装置
 - ・装置 No
 - ・装置名
- 2 使用日・使用時間等（別紙 1 「使用計画書」のとおり）
- 3 使用目的
- 4 研究の概要
- 5 危険物、化学薬品、生体試料等の持込み 【あり・なし】
- 6 上記 5 において「あり」の場合
（別紙 2 「危険物、化学薬品、生体試料等持ち込み申告書」のとおり。）
- 7 注意事項
 - ・ この申請書は、装置責任者と事前に打ち合わせを行った後、高度産業科学技術研究課へ提出して下さい。
 - ・ 「1 使用装置」の装置 No、装置名については、公立大学法人兵庫県立大学高度産業科学技術研究所オープンファシリティ使用規程別表 1 に記載されている「No」、「装置名」を記載して下さい。
 - ・ 使用承認を受けた後、申請の内容に変更が生じた場合は、速やかに高度産業科学技術研究課に連絡して下さい。

(裏面)

オープンファシリティ使用条件

(使用時間等)

- ・ オープンファシリティの使用時間は、原則午前9時から午後5時までとし、具体的な時間については、装置責任者と調整すること。
なお、使用当日、事前に事務（高度産業科学技術研究課）での受付を済ませること。

(使用報告及び支払い、使用日の変更)

- ・ 使用者は、オープンファシリティ使用後に、装置責任者が作成する使用状況報告書（様式4）の内容を確認の上、署名又は押印し、速やかに装置責任者へ提出すること。使用料等は、この報告書により算定される。
- ・ 原則として、請求書は、オープンファシリティを使用した月の翌月にまとめて発行されるので、使用者は請求書により使用料等を支払うこと。振込手数料は使用者負担とする。
- ・ 使用者は、承認を受けた内容に変更がある場合は、事前に使用変更届（様式3）により管理責任者へ届け出ること。

(使用者の遵守義務)

- ・ 装置責任者の指示又は指導に従い、善良な管理者の注意をもって使用すること。
- ・ 危険物、化学薬品、生体試料を持ち込む場合は使用申請書に必要な事項を記載すること。
- ・ この使用条件に定める事項のほか、本学がオープンファシリティの使用に関して別に定める事項に従うこと。
- ・ 本研究所の教職員の指示に従うこと。

(使用権の譲渡、転貸等の禁止)

- ・ 使用者は、本研究所の承諾を得ることなく、オープンファシリティの使用権を他人に譲渡し、又は転貸してはならない。

(必要費等請求権の放棄)

- ・ 使用者は、オープンファシリティに投じた必要費、有益費その他の費用があっても、これを本学に請求することはできない。

(実地調査等)

- ・ 管理責任者は、オープンファシリティの使用について臨時実地に調査し、又は使用者に対して所要の報告を求めることができる。この場合において、使用者は、その調査を拒み、又は報告を怠ってはならない。

(使用の承認の取消し)

- ・ 管理責任者は、使用者がこのオープンファシリティ使用条件等に違反したと認める場合は、承認の全部又は一部を取り消すことができる。

(現状回復義務)

- ・ 使用者は、その責に帰すべき理由によりオープンファシリティ及びその関連施設又は設備を滅失し、又は損傷した場合は、自己の負担においてこれを現状に回復し、又はこれに要する費用を負担しなければならない。

(損害賠償)

- ・ 使用者は、その責に帰すべき理由により本学に損害を与えた場合は、その損害を賠償しなければならない。

別紙 1

使 用 計 画 書

1 使用装置

装置 No	
装置名	

※オープンファシリティ使用規程別表 1 にある「No」、「装置名」を記載して下さい。

2 使用日・時間

使用日	使用時間	備考
年 月 日	時 ～ 時 (時間)	
年 月 日	時 ～ 時 (時間)	
年 月 日	時 ～ 時 (時間)	

3 技術相談日・時間

相談日	相談時間	備考
年 月 日	時 ～ 時 (時間)	
年 月 日	時 ～ 時 (時間)	
年 月 日	時 ～ 時 (時間)	

※利用代表者

所属： _____ 氏名： _____

住所： 〒 _____

電話番号： _____ E-mail： _____

別紙 2

危険物、化学薬品、生体試料等持ち込み申告書

オープンファシリティを使用するにあたり、標記物品を下記のとおり持ち込みたいので申告します。

なお、持込方法及び廃液の取扱いについては、貴研究所の指示に従います。

記

[危険物、化学薬品、生体試料等のリスト]

危険物品名等	形状	数量	使用目的	安全性と取扱方法

注1) 上のリストで足りないときは追加リストを添付すること。

注2) 購入時に添付されている化学薬品安全データシート（平成4年7月1日労働省告示第60号「化学物質等の危険有害性等の表示に関する指針」による）の写しを1部添付すること。

別表1 オープンファシリティに供する装置一覧

No	装置名	メーカー	型式
1	フーリエ変換赤外線吸収分光光度計 (FT-IR)	Perkin Elmer	Spectra One
2	高分解能X線回折装置	スペクトリシス	X'Pert Pro MRD
3	ZYGO (レーザ干渉計式形状測定機)	ZYGO	GPI-XP
4	液体クロマトグラフィ	ウォーターズ	e2695 PDA Qda
5	非接触膜厚計(光干渉式膜厚測定システム)	ナノメトリックス	NanoSpec M6100
6	純水製造装置	オルガノ	ピュアライト PRO-100
7	超超純水製造装置	オルガノ	PURIC-MX

別表2 使用料及び初回講習会料

No	装置名	使用料	初回講習会料 (円)
1	フーリエ変換赤外線吸収分光光度計 (FT-IR)	900 (円/時間)	10,500
2	高分解能X線回折装置	3,400 (円/時間)	7,000
3	ZYGO (レーザ干渉計式形状測定機)	2,000 (円/時間)	7,000
4	液体クロマトグラフィ	3,400 (円/時間)	7,000
5	非接触膜厚計(光干渉式膜厚測定システム)	5,500 (円/時間)	—
6	純水製造装置	450 (円/ℓ)	—
7	超超純水製造装置	900 (円/ℓ)	—

別表3 技術相談料

教員への技術相談料は、1時間あたり6,000円とする。

オープンファシリティ使用状況報告書

平成 年 月 日

管理責任者 様
(高度産業科学技術研究所長)

装置責任者: _____

下記のとおりオープンファシリティの使用がありましたので、高度産業科学技術研究所オープンファシリティ使用規程第8条によりご報告します。

記

1 使用日・時間等 (実績)

使用日	使用時間
平成 年 月 日	時 ~ 時 (時間)
平成 年 月 日	時 ~ 時 (時間)

2 使用料及び初回講習料

No	装置名	単価 A (円/時間)	使用時間 B (時間)	小計C (円) (B×C)	初回講習料 D (円)	合計 (円) (C+D)
合 計						

3 技術相談日・時間等 (実績)

相談日	相談時間
平成 年 月 日	時 ~ 時 (時間)
平成 年 月 日	時 ~ 時 (時間)

4 技術相談料

No	装置名	単価 A (円/時間)	相談時間 B (時間)	合計 (円) (A×B)
合 計				

報告者 (装置責任者): _____

使用者 (署名又は押印): _____

※この報告書は、装置責任者が作成し、使用者は、内容を確認の上、署名又は押印する。
 ※装置責任者は、速やかにこの報告書を高度産業科学技術研究課に提出する。

様式3

オープンファシリティ使用変更届

平成 年 月 日

公立大学法人兵庫県立大学
高度産業科学技術研究所長 様

(申請者) 所 属
役職・氏名

高度産業科学技術研究所オープンファシリティ使用規程第6条に基づき、使用承認を受けた内容について、下記2のとおり変更しますので、届出します。

記

1 使用承認を受けた日

平成 年 月 日

2 変更内容

変更前	変更後

※ 使用時間数を増やす場合は、新たに使用申請をして下さい。

3 注意事項

この変更届は、装置責任者と事前に打ち合わせを行った後、高度産業科学技術研究課へ提出して下さい。